

阪急阪神ホールディングス株式会社  
(証券コード：9042)

## トップメッセージ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社グループは、2022年5月に「阪急阪神ホールディングス 長期ビジョン-2040年に向けて-」と、その実行計画となる中期経営計画(計画期間:2022~2025年度)を公表しました。2022年度はこの中期経営計画に掲げる目標を達成すべく、引き続き収支構造の強靱化に注力するとともに、需要構造の変化への対応を着実に推し進めました。

そうした中で、2022年度の連結決算は、新型コロナウイルスの影響がまだ残るものの、多くの事業において一定の回復がみられたことに加え、旅行事業において自治体からの自宅療養者の支援業務などの受注が大幅に増加したこと等により、営業収益は9,683億円、営業利益は894億円、経常利益は884億円、親会社株主に帰属する当期純利益は470億円となりました。

当期の期末配当金につきましては、1株につき25円(中間配当金を含めて年間50円)といたしました。次期(2023年度)につきましても、同様に年間配当金は1株当たり50円(中間配当金25円、期末配当金25円)を予定しております。

当社グループは、中期経営計画の計画期間を「コロナ前の成長軌道に回帰する期間」及び「長期ビジョンの実現に向けて足固めをする期間」と位置付けています。本計画に基づき、2023年度は、既存事業において、収支構造の強靱化に向けた取組等の成果を活かしながら着実に利益を回復させていきます。その上で、計画の目標年度である2025年度に向けて、海外における不動産事業の展開やエンタテインメント事業にお

ける配信サービスの拡充といった、ここ数年で新たに着手・推進した取組により、一層の成長を図っていきます。また、新型コロナウイルスの収束に目途が立ったことを踏まえ、2025年度やそれ以降を見据えて前向きな成長投資を拡大していくほか、阪急阪神DXプロジェクト等を着実に進めていきます。

これらの取組を通じ、さらに企業価値の向上を図るとともに、お客様や地域の皆様のご期待に応え、持続可能な社会の実現に貢献することで、地域(関西)とともに成長する企業グループを目指してまいります。

なお、本年3月、当社の代表取締役社長に嶋田泰夫が就任いたしました。株主の皆様におかれましては、今後も当社グループへ一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長 グループCEO

角 和夫

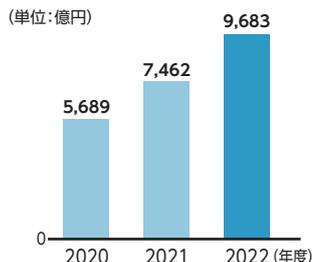
代表取締役社長

嶋田 泰夫

## 営業収益

9,683億円

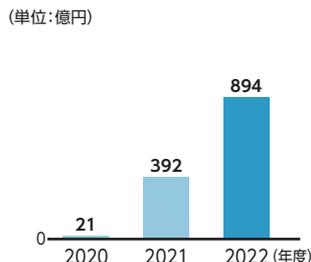
(単位:億円)



## 営業利益

894億円

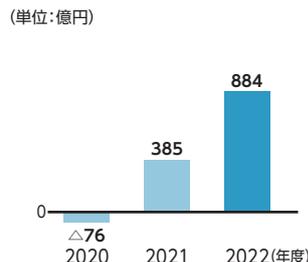
(単位:億円)



## 経常利益

884億円

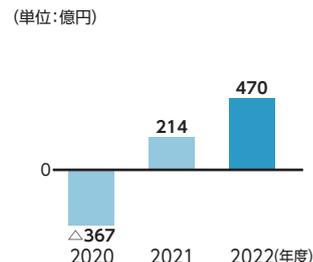
(単位:億円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

470億円

(単位:億円)

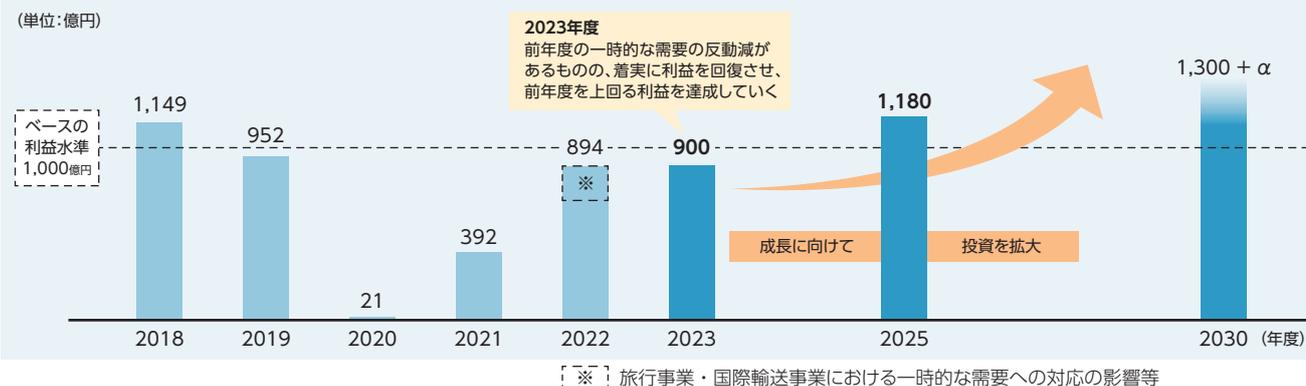


当社グループでは、海外不動産事業の利益拡大の状況を適切に示せるよう、2023年度より、営業利益に海外事業投資に伴う持分法投資損益を加えた「事業利益」を新たな経営指標として導入します。なお、2022年度以前は、事業利益と営業利益は同額です。

2023年度は、下のグラフのとおり、前年度比+6億円となる900億円の事業利益を目指します。前年度の利益に含まれる旅行事業・国際輸送事業における一時的な需要への対応の影響等を除くと、実質的な増益額は約200億円となります。

### 事業利益の推移 (2022年度以前は事業利益=営業利益)

(単位:億円)



連結業績などの詳細は、当社ホームページの株主・投資家向け情報ページをご覧ください。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>



## 小林一三 生誕150周年特設サイトがオープンしました

阪急東宝グループ(現・阪急阪神東宝グループ)の創始者として知られ、私鉄経営のビジネスモデルを築いた実業家・小林一三。鉄道や歌劇、百貨店のほか、宅地開発、映画興行、ホテルなど数々の事業を起こしました。

鉄道沿線に開発された住宅に住み、百貨店でショッピングをして、演劇や映画を楽しむという、小林一三が提案したライフ

スタイルは、阪急沿線だけにとどまらず、全国へと広がり、今もなお多くの人の暮らしに潤いを提供し続けています。

2023年1月3日に生誕150周年を迎え、各種記念行事やイベント情報を特設サイトで公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://kobayashi-ichizo.com/>



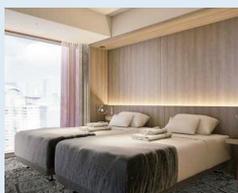
## うめきた2期地区開発事業のプロジェクト名称が「グラングリーン大阪」に決定

当社グループが参画し、JR大阪駅北側で進めている「(仮称)うめきた2期地区開発事業」のプロジェクト名称が「グラングリーン大阪」に決定しました。

本プロジェクトでは、「みどり」と「イノベーション」の融合をコンセプトに、オフィス・ホテル・商業施設・住宅に加え、約45,000㎡の都市公園やイノベーション施設などを一体で開発します。2024年夏頃に先行まちびらき、2027年度に全体開業を予定しています。

### 阪急阪神ホテルズが新ホテル「ホテル阪急グランレスパイア大阪」を出店

観光・レジャー目的の旅慣れた大人のインバウンドツーリストをメインターゲットとし、上質な空間を提供します。開業は2024年度下期の予定です。



グラングリーン大阪全景(完成予想イメージ)

## 阪急神戸線 春日野道駅でのバリアフリー化工事が完了

2021年度から進めてきた阪急春日野道駅のバリアフリー化工事が完了し、3月18日より、新設した西改札口・エレベーター・バリアフリートイレおよび可動式ホーム柵の供用を開始しました。

阪急電鉄では2040年度末頃までに、阪神電気鉄道では2042年度頃を目途に、全駅にホーム柵(可動式または固定式)を設置する予定です。



阪急春日野道駅ホーム(神戸三宮方)

## 西ジャカルタエリアの大規模商業施設「セントラルパークモール」を取得

阪急阪神不動産は、2022年9月、インドネシアの大規模商業施設「セントラルパークモール」を取得しました。本施設は、東南アジア有数の経済発展が続くジャカルタ都市圏の西部に位置しており、西ジャカルタエリアを代表する商業施設として評価されています。

これまで培ってきた不動産事業に関するノウハウを活かして、本施設の価値向上とASEANにおける賃貸事業の基盤構築を進めていきます。



セントラルパークモールと中庭

### アートリエ

## アート作品を売買・貸し借りできるサービス「ARTELIER」を開始

阪急阪神ホールディングスとライフデザイン阪急阪神は、アート作品を売買・貸し借りできるプラットフォームサービス「ARTELIER(アートリエ)」を開始しました。

本サービスは、暮らしにアートを取り入れたい方が気軽に絵画を楽しめるサービスです。アート作品(絵画)の購入・レンタルのほか、アートリエでご購入いただいた絵画を売却したり貸し出したりすることも可能です。

アートリエを通じて、「アートのある暮らし」をぜひお楽しみください。



詳しくはこちら→ <https://artelier.co.jp/>

## 株主優待のご案内

3月末、9月末時点で100株以上ご所有の株主の皆様へ、以下のとおり、株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード)や株主優待乗車証(全線パス)、グループ各社でご利用いただけるグループ優待券(1冊)をお送りしております。

### ◆ 株主優待回数乗車証および株主優待乗車証

#### 株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード) 株主優待乗車証(全線パス)

共通回数カードの適用区間: 阪急電車線および阪神電車線全線  
(いずれも神戸高速線を除く)

株主優待乗車証(全線パス)の適用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)  
・ 阪急電車線全線パスの適用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)  
・ 阪神電車線全線パスの適用区間: 阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

詳しいご利用方法等につきましては、株主優待とともにお送りしているご利用案内をご覧ください。

(2023年6月現在)

| 優待内容<br>優待基準株数              | 株主優待回数乗車証<br>(阪急・阪神共通回数カード)                  | 株主優待乗車証<br>(全線パス)               |
|-----------------------------|--|---------------------------------|
| 100~199                     | 2回カード×1枚 (2回乗車分)                             | —                               |
| 200~479                     | 4回カード×1枚 (4回乗車分)                             | —                               |
| 480~999                     | 4回カード×3枚 (12回乗車分)                            | —                               |
| 1,000~1,999                 | 25回カード×1枚 (25回乗車分)                           | —                               |
| 2,000~6,199                 | 30回カード×2枚 (60回乗車分)                           | —                               |
| 6,200~9,799<br>※①②のいずれかを選択  | ① 30回カード×2枚 (60回乗車分)<br>② 10回カード×1枚 (10回乗車分) | —                               |
| 9,800~15,999<br>※①②のいずれかを選択 | ① 10回カード×1枚 (10回乗車分)<br>② 10回カード×1枚 (10回乗車分) | 阪神電車全線パス1枚<br>阪急電車全線パス1枚        |
| 16,000~199,999              | 10回カード×1枚 (10回乗車分)                           | 阪急電車全線パス1枚<br>+<br>阪神電車全線パス1枚   |
| 20万以上                       | 10回カード×1枚 (10回乗車分)                           | 阪急電車全線パス10枚<br>+<br>阪神電車全線パス10枚 |

### ◆ グループ優待券

グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照下さい。なお、ご優待内容や対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承下さい。

| 主な内容   |
|--|
| <b>施設入場券</b><br><br>自然体感展望台 六甲枝垂れ       |
| <b>ホテル宿泊・飲食割引券</b><br><br>ホテル阪急レスパイア大阪 |

### 送付時期・有効期限

株主優待については、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送します。有効期間については、「阪急・阪神共通回数カード」は1年間、その他の優待は半年間です(施設により異なる場合があります)。

## 株主メモ

決算期 3月31日

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会権利行使株主確定日/3月31日  
期末配当金受領株主確定日/3月31日  
中間配当金受領株主確定日/9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
TEL.0120-094-777(通話料無料)

公告方法 電子公告 (URL <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>)  
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載

### 株式のお手続きに関するお問い合わせ先

| 手続の内容                         | 株式口座の開設先 | 証券会社       | 特別口座(※1)  |
|-------------------------------|----------|------------|---|
| マイナンバーのお届出(※2)                | —        | 口座開設先の証券会社 | 三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関)<br>大阪証券代行部<br>TEL.0120-094-777<br>(通話料無料) |
| 住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き |          |            |   |
| 特別口座から証券会社の口座への振替請求           | —        | —          | —   |

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む)につきましては、特別口座で管理されています。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせ下さい。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続で必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーのお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社などまでお問い合わせ下さい。

## 第185回定時株主総会に関するご報告

2023年6月16日に開催しました第185回定時株主総会の決議の結果につきましては、当社ホームページに掲載しております。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/stock/meetings.html>

阪急阪神 株主総会

検索



発行: 阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

